

各 位

上場会社名	田中精密工業株式会社
代表者	代表取締役社長 長岡 隆
(コード番号)	7218)
問合せ先責任者	営業企画部事業企画ブロックリーダー 沖 健司
(TEL)	076-451-7651)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月24日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,300	700	650	△50	△5.12
今回修正予想(B)	22,890	60	30	△640	△65.56
増減額(B-A)	△410	△640	△620	△590	
増減率(%)	△1.8	△91.4	△95.4	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	25,739	707	606	84	8.68

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,400	2,500	2,300	650	66.59
今回修正予想(B)	45,200	1,260	1,140	△250	△25.61
増減額(B-A)	△2,200	△1,240	△1,160	△900	
増減率(%)	△4.6	△49.6	△50.4	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	51,648	1,732	1,549	212	21.75

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,400	120	500	350	35.86
今回修正予想(B)	7,940	△70	360	220	△22.53
増減額(B-A)	△460	△190	△140	△130	
増減率(%)	△5.5	—	△28.0	△37.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	8,790	△330	303	236	24.21

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,500	850	1,450	1,000	102.45
今回修正予想(B)	15,860	200	880	530	54.29
増減額(B-A)	△1,640	△650	△570	△470	
増減率(%)	△9.4	△76.5	△39.3	△47.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	17,598	△518	576	435	44.65

修正の理由

(1)平成27年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値変更及び個別業績予想数値変更の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高は、第2四半期末為替レート(1ドル:109.45円)が想定(1ドル:100.00円)よりも円安になったことによる為替換算影響や、消費税増税前の駆け込み需要増による自動車販売事業の増収影響が見込まれます。

しかしながら、自動車部品製造事業における当社製品搭載車が期初の想定に比べ日本・米国で販売が落ち込んだことに加え、タイにおける景気減速が響き、売上高は22,890百万円(前回予想比1.8%減)となる見込みであります。

損益面では、経費圧縮に努めましたものの、日本、米国、タイにおける減収影響ならびに、エフ・ティ・プレジジョンインコーポレーテッドとの商社経由取引における連結消去額の増加により、営業利益60百万円(前回予想比91.4%減)、経常利益30百万円(前回予想比95.4%減)となる見込みであります。四半期純損益につきましては、固定資産売却損の計上等により、640百万円の四半期純損失(前回予想は50百万円の四半期純損失)と前回予想値を下回る見込みであります。

個別業績予想につきましては、期初の想定に比べ当社製品搭載車の販売が落ち込んだことにより、売上高は7,940百万円(前回予想比5.5%減)、営業損失70百万円(前回予想は120百万円の営業利益)、経常利益360百万円(前回予想比28.0%減)、四半期純利益は220百万円(前回予想比37.1%減)となる見込みであります。

(2)平成27年3月期通期連結業績予想及び個別業績予想について

通期連結業績予想は、第3四半期以降、合理化改善及び経費圧縮を強力に進めますものの、期初の想定に対し引き続き減収が見込まれます。

この状況を受けて当初計画を修正し、通期業績予想の売上高を45,200百万円(前回予想比4.6%減)、営業利益を1,260百万円(前回予想比49.6%減)、経常利益を1,140百万円(前回予想比50.4%減)と見込み、固定資産売却損等の計上により当期純損失を250百万円(前回予想は650百万円の当期純利益)となる見込みであります。

通期個別業績予想につきましても、減収影響等により、売上高は15,860百万円(前回予想比9.4%減)とし、営業利益は200百万円(前回予想比76.5%減)、経常利益は880百万円(前回予想比39.3%減)、当期純利益は530百万円(前回予想比47.0%減)を見込んでおります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上